

臨床研究に関するお知らせ

【研究課題】エルプラットの経静脈投与による血管痛の危険因子および鎮痛薬の予防効果の多施設共同解析

【内容】

エルプラットは、大腸癌の治療に使われるお薬ですが、エルプラットの副作用として、点滴している時に血管が痛くなる（血管痛）ことが知られています。エルプラットの投与中になぜ血管痛が起こるのかは明らかになっていませんが、同じような血管痛が起こるプロポフォールというお薬では、痛み止めに使われるインドメタシンを投与することで血管痛が軽減されるということが、これまでの研究で発表されています。そこでエルプラットが投与された患者さんのうち、痛み止めのお薬を服用している患者さんで、エルプラットによる血管痛が予防されているかどうかを調べる研究を行います。

【対象】

2008年4月から2013年3月の期間中に、当院でエルプラットを投与された方が対象となります。

【方法】

カルテ情報の調査を行い、エルプラットの投与中に痛みがあったかどうかを調査します。また、血管痛を起こしやすい要因の解析も一緒に行います。

【予想される利益と不利益】

この研究では対象となる方に直接治療などを行うことはありません。過去の血液・尿試料、検査結果を用いた研究であり、本研究に参加することによる患者さんの利益はありません。不利益として個人情報の漏洩の危険性があります。ただし万が一個人情報漏洩した場合でも個人が特定されない形式でデータを管理します。

この研究で得られた結果は、学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、対象となる方が特定できないようにし、個人情報などプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。この研究を行うにあたり、対象となる方が費用を負担することはありません。また謝礼もありません。

【その他】

この調査の対象となる方にご協力いただけるかどうかは自由意思です。もし、お断りになられたとしても、治療などの点においてあなたの不利益になるようなことはありません。ご不明な点がございましたら下記にご連絡ください。

【研究機関名】

研究実施機関名 石川県立中央病院

住所 金沢市鞍月東2-1

電話 076-237-8211

研究実施責任者 石川県立中央病院 薬剤部 薬剤部長 柏原 宏暢